羣書類從

三百六十

和書門
類 九五九五
號 二〇四
函 八
架 六七〇
冊

内閣文庫
和書
類 九五九五
號 六七〇
冊 二四
函 一九
架

内閣文庫		
番號	和	9595
冊數	670(445)	
函號	214	39

国立公文書館
National Archives of Japan

国立公文書館
National Archives of Japan

元老院図書記

日本政府図書

群書類従巻第三百六十

遊戯部三

検校保己一集

圍碁口傳 碁聖式中取要載之

手談ね弁法

まひらしき敵にて事は四方とかへて慥くおやまりを

みよ只一二三目の勝負はかへて多勝の手とみまさせ

私にはまちハめしを二三目ならてあら次目数をも要

せすとあるへし凡我先の番にハみさされなくとてし

一定の勝をとをしとおもふ趣し敵の先の番にち

勝負と思ふくらしめなかれしの気く強てなる
やうにこそ有べし
先程からしめて打くに石を取りどとさて後先とかり
つかぬ利害にかゝりて きはまりてはくはひみたる人
能ひ敵あやり地形あ家とも 敵はかなさとも先
他の要あとるめく勝とすべしよ利まさこハ我にやつく
あとおりふ手あ遠きとそくゝ
打手のゆるしに先手あれと定せんの数をハ只等
同よ可存皆の御のあの者らへとらしかさてとむ
まうが程の勝劣あり 足二の敵あれ忍は悔し

一 手の急き遠打て勝ち打せしと可思石を小事
打ならぬ様子からずさらしとする遠敵にやらじ地かを
遠かみとおといふ事変外のあやうし其事あり
急なる程なしハ只我としてはあらよ其とへき勝と
生じかるも遠初こらひよゆるしに盤有抱とらの所打
へらる次能く是あるに成もことくてはのなれ手なる
しすこしても負てとるとかなしきことなり

手変相打法

手変てハ必然と便りそしたくいよく挑(てうきん)勝と取せ遠川
手小物ハせすることあやうし地の形をつめよ勧破敵勝方と

まよのこて目乃あらく更にきこえこさらく
又云須当我常に思身の危ぶ歎將存愁又云心東西よ
あらは候て面小人のわさらわ事とめくらし必しも実
然は用さ正しよ候返又く勤云く
九圖秦肝心此式よすくへらすかこ秘抄出也先生の
口傳并私の之示為未練注之廣定説云 天王寺冠者
如法乃上手ほ秦ち面白さよなし然あさあち出来よ
其興あるよ中をハわ返あやまりもまれしきこ類り
萬く古そへたるく日はわきうる事多しと云又曰
上手ち幼かくち古を成人の後よ未名は道も拙

みちハ右をおさへても前子来てちかうし添をおさへて
ふよ殊に雨屋なれとこゝよ安田芳蔘やてこゝ
私云ニ定よまもくへらは法南さわに在おちあそりハ
しらもおらしてら當なりとこ急すくらぬすこゝあ
ふくしよとうちたちる秘てかせやうちる保年かよ
彼けぬとおもくハ上手ぬ事ここと心得ちかよハぬ程ら
あてらぬへし
又云一品へ人のよくおる兄格を愛しくぬ物とうしおよ
二よハ敵すくれぬ物を惜て争くたるう害はよす
三中はまて憚人をちろさゝしむと用田かく我連よ代

也よくなる人へら次
同説云同じ乃歌よまぬ座りあるに云く
同説ニ碁の木ハとの所ニ枝あるとぞ云く
同説にしるし碁の後ハ去らぬ者とぞ例えしく
よき碁と打てハかの能く熟(ネテ)して先負と二三手打まけし
後ちとよはほゆるして可手始よりかくなるべき也
まけくから両おもて先の史代自讃にはなるまじきは有(あるべし)と云
公安説云　碁五
碁ハ本経以能く葉にてあるべし実のいろは花と斉しく必
からは梅なりとも後へ至る也より見えて日本の葉にてあるべし惣

すべて新たなれ同説よく見るありことのはたゝへて味と
芳しく人ニ柳かるゝを見ると碁は其所の所ニ并にて味かく有所
あるから也とぞ云く
同説よ此花の不出来ねよ葉はい云ふ本く後に始め葉へ
上手にてあるなるべし
同説に碁乃品といふ事あり是也其一秘事也とぞ云
玄尊女蔵のかしく道同ならぬへ主附天性威をして此
事をかく伝え尊
同説云劫とは文して後に宝云かなる其下のにア
此なり公安の後ちとて只る高くなるべしとぞ云

同説云演とは指事を言へて其身一つの思をのみ述と云ひく
不可然但石之乃時よりも字たらむといふもとへ申へし
同説云五性なとゝ云ハ目にみゆる名ともなくる
とひと番の名なとこそ折り申すりと云く
同説云せりとこそ時の思ひを所手歌乃めもとと見えて
天性えうる物りをまるわこ云く
同説云其秘名悲をしらし演せ元も大切なる人をさへ申を
深く知りふへし　不思入極よおくつゝらぬや　公達わ
ともいふなくて必しも未ゝ見え也云く
同説云禁中にては三の歌よ被召合御番勝て侍り

申て給よりくはつ也とも明人ならくきさせ給はゝはしくさかり
てはあまく久敷てとも只此所在君ちまりても勝負すへし
南をしくすかる[illegible]かりて被雅ゆきさしの進
く後人とも婚く白ふ絶て任は物安よ大方ちなと所被
申給ひ給ら見て小野事ちあらしく只とのとうり
此条可然て由満座有感実云く
散深説云
まるひ奉といふ事ありたゆら哉頼當座也九人三云ゝ形云と